

小学校・中学校・高等学校の先生方・教育関係者の皆様へ

2023年6月5日

東京国立博物館 教員研修のお知らせ 「日本のやきもの」(対面実施)

各位

平素より東京国立博物館の事業に、ご理解ご協力を賜り心より御礼申し上げます。
さてこのたび、学校の授業に博物館を活かしていただくきっかけ作りとして、教員研修を開催いたします。お忙しい時期かと存じますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

教員研修

日程: 2023年8月4日(金)

●第一部: 12:45~13:45

・陶磁担当研究員による解説(30分)

「初期伊万里の粋―染付から初期色絵まで」

講師: 横山 梓 (日本陶磁担当研究員)

・スクールプログラム

「伝統もようのお皿づくり」のねらい(30分)

講師: 川岸 瀬里 (博物館教育担当研究員)



「伝統もようのお皿づくり」の様子

●第二部: 14:00~16:30

・スクールプログラム「伝統もようのお皿づくり」

講師: 川岸 瀬里 (博物館教育担当研究員)

(注)研修の前後、開館時間(9:30~17:00)中は総合文化展をご自由にご覧いただけます。

内容:

第一部では東京国立博物館で開催中の特集展示、「初期伊万里の粋―染付から初期色絵まで」(2023年5月16日(火)~8月20日(日) 本館14室)について陶磁担当研究員が解説します(展示室での解説ではございません)。また、教育担当研究員からスクールプログラム「伝統もようのお皿づくり」(後述)のねらいと、博物館資料の学校の授業での活用についてお伝えします。第二部では、「伝統もようのお皿づくり」を体験いただきます。

●スクールプログラム「伝統もようのお皿づくり」とは…

当館で独自に開発し、長年にわたり児童生徒を対象にして提供してきたプログラムです。参加者が日本陶磁をはじめとする古美術品をじっくり見て、お皿に絵付けをします。伝統的なもようやデザインをヒントに、一人一枚、オリジナルのお皿を作ります。絵付け用のサインペンなど、学校でも気軽に入手できる材料を用いますので、本格的な作陶体験ではございません。

(注)現在、プログラムの受入れは休止中です。

対象：教員(非常勤講師の方もご参加いただけます。校種、担当教科は問いません)、教育関係者

定員：40名(第一部)、20名(第二部)

参加費：無料。第二部参加の方は、後日焼成したお皿の送料がかかります(着払い宅配便利用)。

申込方法：【締切:2023年7月17日(月・祝)】

東京国立博物館のウェブフォームよりお申込みください。応募者数が定員を超えた場合は抽選を行います。勝手ながら、第二部のみのご参加はできません。

(注) 児童・生徒・ご家族など教員、教育関係者以外の方は参加できません。

(注) お申し込みはお1人ずつお願いします。

(注) 当落にかかわらず、7月19日(水)以降メールで連絡いたします。7月21日(金)までに受講可否の返答がない場合は、通信トラブルの可能性もありますので、7月25日(火)までに教育普及室にお電話もしくはメールでお問合せください。

◆ お問合せ先 ◆

教育普及室(中村・品川) 月～金(平日のみ) 10時00分～17時00分

電話番号:03-3822-1111(代表) Eメール:edu_tnm★nich.go.jp(★→ @)